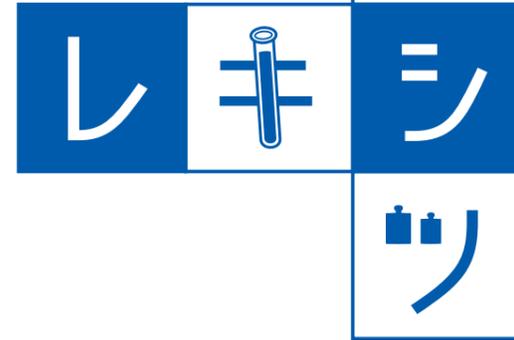




▲ 神宮寺ぶどう

歴史 × 地質



前回までは交野山等での、<sup>かこうがん</sup>花崗岩の固い部分が作る巨岩にまつわる歴史と地質のお話をしました。今月は花崗岩の柔らかい部分が作る地質による歴史のお話を紹介します。

交野山麓の神宮寺地域に、「崖錐」という山地の斜面の土砂が扇状地を形成した地形の箇所があり、この付近にはぶどう園が並んでいます。

この土砂には、花崗岩が風化してできた<sup>ま</sup>「真砂土」と呼ばれる白い土砂の地層があります。真砂土は粒が粗く水はけが良いため、たくさんの水をためる必要がある水田には向きません。反面、適度な乾燥が必要な果物の栽培には向いた土地といえます。この地域で盛んなぶどう栽培も、地質が育んだ歴史の一つなのです。

ただし、こうした地質を生かしたぶどう栽培

も最初からうまくいった訳ではありません。戦後間もないころ、神宮寺の水はけが良い真砂土の特性を生かして桃の栽培が行われました。しかし、この真砂土は栄養に乏しい土壌になるという特性もあり、長年の連作により桃の収穫は激減しました。

そこで桃に比べて栄養の少ない土壌でも育ちやすいぶどう栽培に切り替えたところ、甘さと適度な酸味が同居するおいしいぶどうが作られるようになり、今では交野ブランド「カタノのチカラ」に認定され、地域を盛り上げる名産品となりました。

花崗岩が作る真砂土の土壌と、この地質を生かした果樹の栽培に試行錯誤した努力の歴史。この、おいしいぶどうも「歴史×地質」のたまものだと思います。



▲ 真砂土



▲ 神宮寺の崖錐  
(神宮寺遺跡の発掘調査風景より)



@katanoswitch

こちらでもリポストしています。  
来月は七夕、力作をお待ちしています。

みなさんからハッシュタグ <sup>🎵</sup>  
**#タノシカタノシ**を付けて  
投稿していただいた写真を紹介します!

sachi\_victor ...



♡ 👁 🗑 📌  
#鯉のぼり #星の里いわふね #毎年恒例

otonaart.kodomoart ...



♡ 👁 🗑 📌  
#こどもアート #星田 #eggs

tonhimebuu ...



♡ 👁 🗑 📌  
#カタクリの花 #春の妖精 #私市植物園

koji.type5 ...



♡ 👁 🗑 📌  
#ふたりの冒険 #星田

massun.win ...



♡ 👁 🗑 📌  
#桜ソングが歌いたくなる #免除川

mits.kikugawa ...



♡ 👁 🗑 📌  
#かたのツーリズム #トワイライト #交野山